

## 木頭の森 ( 徳島県 ) を長持ちする本物の森へ。 林業の未来は？

この度、株式会社フォレストバンク ( 岡田育大代表 兼 HIP 代表 ) は、これまで世界 38 か国で 4 千万本以上の木を植え、数々の森をよみがえらせてきた、植物生態学者の宮脇昭先生と徳島の森で素敵なプロジェクトをスタートする運びとなりました。

木頭の森 ( 徳島県 ) を再生するため、樹種の選定、種子 ( どんぐり ) 採取、苗木づくり、地ごしらえ、植栽、その後の除草など、様々な作業を長期間にわたって行うことで、多様な生命体が互いに競争する生命力の強い森にし、環境保全の面から再生させ、次の氷河期まで持つ、本物の森を作るというプロジェクトです。

まずは、**宮脇昭先生に森を現地調査頂く日 ( 1 月 30 日 ) が決定**致しました。先生の来県に合わせてイベントも企画を予定しております。どうか、このプロジェクトをご理解下さり、ご協力を頂けるようお願い申し上げます。

株式会社フォレストバンク  
代表取締役 岡田育大



### 宮脇昭 (みやわき・あきら) 氏のプロフィール

1928 年 ( 昭和 3 年 )、岡山県に生まれる。広島文理科大学理学部生物学科卒業。西ドイツ植生図研究所研究員、横浜国立大学教授などを経て、現在、同大学名誉教授。国際生態学センター研究所長。専門は植物生態学。氏が唱える「ふるさとの森づくり」に賛同し、すでに新日鉄、東京電力、関西電力、本田技研、イオングループなど、数多くの企業や団体が「潜在自然植生 ( その土地に最適な樹種の育成 )」の考えに基づく森づくりを進めている。2006 年に、環境分野のノーベル賞といわれる「ブループラネット賞」を日本の研究者としてはじめて受賞。著書に「植物と人間」( NHK ブックス )、 「人類最後の日」( 筑摩書房 )、 「緑の証言」( 東京書籍 )、 「緑回復の処方箋」( 朝日選書 )、 「鎮守の森」( 新潮社 ) など。

協力：株式会社カルペディエム・エンタテインメント、dovelove

本件に対するお問い合わせ：株式会社フォレストバンク

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍 5-230 Tel : 088-654-2724 Web : [www.forestbank.co.jp](http://www.forestbank.co.jp)

E-mail : [info@forestbank.co.jp](mailto:info@forestbank.co.jp) 担当：西本 (080-4434-4220)